

5月ぶり (ハマチ) 新聞



発行日：令和元年5月28日

発行：隠岐支庁水産局

今月のふるさと給食で食べるのは「ぶり(ハマチ)」です。ぶり(ハマチ)はまき網や定置網、刺し網などいろいろな方法で漁獲されており、隠岐近海でもたくさんのぶり(ハマチ)が漁獲されています。

さて、今日の給食では、「はまちフライ」でいただきますよ！！

クイズ！？「ぶり」を漢字で書くと？

ぶり(ハマチ)はみなさんもよく食べる魚のひとつだと思います。いろいろな料理方法があつてどんな食べ方もおいしいですよ。

そんなおなじみの魚「ぶり」ですが、みなさんは漢字で書けますか？

ヒント！！
ぶりの旬は12月(師走)！



ぶり(ハマチ)はたくさんの呼び名を持つ魚！？

先月の新聞でも説明したとおり、ぶり(ハマチ)は大きさによって呼び名が変わる「出世魚」

ですが、実は大きさだけでなく地域によっても呼び名が変わる魚です。

同じ魚なのにたくさんの呼び方がある面白いですね。



	やく ~約10cm	やく ~約20cm	やく ~約40cm	やく ~約60cm	やく 約60cm~
しまね 島根	モジャコ →	ツバス ワカナ →	ヤズ → ハマチ →	マルゴ →	ぶり
かんとう 関東	ワカシ →	ワカナ →	イナダ →	ワラサ →	ぶり
かんさい 関西	モジャコ →	ツバス →	イナダ → ハマチ →	メジロ →	ぶり
きゅうしゅう 九州	ワカナゴ →	ヤズ →	ハマチ →	メジロ →	ぶり → オオウオ
しゅう 四国	モジャコ モジャッコ →	ワカナゴ →	ハマチ →	メジロ →	ぶり → オオウオ
とうほく 東北	ツバエソ →	コスクラ →	フクラギ →	アオぶり →	ハナジロ → ぶり